## かようごぞ! 言野説野国立公園へか

## 1月に宇久井半島で見られるなかまたち!



「キンカメムシ科 オオキンカメムシ」 体長 20-25mm。集団越冬することで知られる南方系の大型カメムシ。タイミンタチバナなどの葉の裏に集まっている。



「ホオジロ科 アオジ」 留鳥。全長 16cm。スズメより少し 大きい。地上を跳ね歩き、昆虫類 や草の種子などを採食する。



「ウグイス科 ウグイス」 留鳥。全長 14-16cm。今は地鳴き で「チャッ チャッ」と鳴いてい る。姿はなかなか見せない。



☆「モチノキ科 クロガネモチ」☆ 常緑高木。直径 6mm ほどの赤い実をつ けている。比較的都市環境に強いこと から街路樹などにも用いられる。



☆「トベラ科 トベラ」☆
暖地の海岸に多い常緑低木。赤く
粘った種は、鳥のくちばし等について運ばれると言われている。



☆「ツバキ科 ヤブツバキ」☆ 海岸沿いに多い常緑小高木。日本 原産で園芸品種の基本種。観賞用 と共に重要な油用植物でもあった。



☆「サクラソウ科 マンリョウ」☆ 常緑小低木。実は葉の下に幹を囲むよ うにつける。栽培品種には実が白や黄 色の物もある。古典園芸品種のひとつ。



☆「センリョウ科 センリョウ」☆ 常緑小低木。実は葉の上につける。 実が美しいので江戸時代から栽培 されている。お正月の縁起物。



★「ショウガ科 アオノクタケラン」★ 湿った林下に生える常緑多年草。直 径 10mm ほどの赤い実をつけている。 和歌山県の絶滅危惧Ⅱ類に指定。

※ごみは持ち帰りましょう!
※畑に無断で入らないようにしましょう!
※植物や生き物を大切にしましょう!

2021 年 1 月前半号 宇久井ビジターセンター



